



放課後の居場所づくり推進アドバイザー派遣実施事業について

【茨城県福祉部子ども政策局少子化対策課】

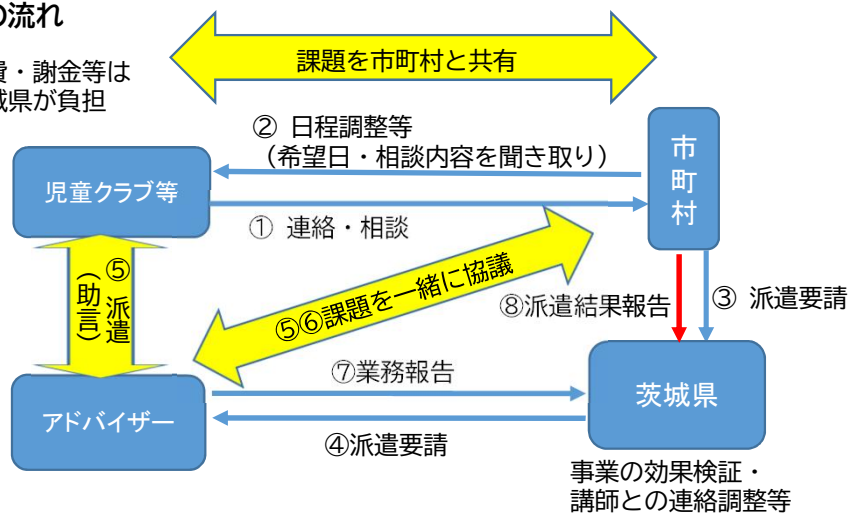


○放課後の居場所づくり推進アドバイザー派遣実施事業の目的について

- ・放課後児童対策パッケージ（放課後子供教室と放課後児童クラブの連携）を推進するにあたって、地域における人材や実施場所の確保等の課題を解決する。
- ・障害を持った子や発達障害児、落ち着きがない児童（グレーゾーン）やその保護者の対応について、アドバイザーを実際の現場に派遣したり、支援員に対して研修を行い、円滑なクラブの運営のための助言を行う。

○事業の流れ

※旅費・謝金等は
茨城県が負担



○アドバイザー活用の例

アドバイザーを活用することで、どんなことができるの？

- ・放課後子供教室と児童クラブの連携をしたいけど、子供教室をどこでやればいいのか、どんな人をコーディネーターにしていかわからない。

➡ **アドバイザーを活用し、他の市町村の好事例を踏まえながら、人材活用や運営についてのアドバイスをを行います。**

- ・児童クラブにほかの児童に対して、叩いたり、からかったりする児童がいるが、何度注意しても改善されない・・・。
- ・保護者対応や指導方法について専門家からのアドバイスがほしい。



➡ **専門的な知識をもつアドバイザーを現場の児童クラブに複数回派遣できます。対象の児童や保護者の様子をみながら、支援員に指導方法等についての具体的な助言を行います。**

- ・発達障害児や、落ち着きのない児童に対してどう向き合うのがいいのか。指導方法の研修を受けたい。
- ・放課後児童クラブの支援員等に対して発達障害児への指導方法などの研修を行います。
- ・少人数の研修を行うことで、ケースワークや具体的な相談もしやすくなることが期待されます。



○アドバイザーの紹介・・・茨城県から委嘱をしている専門的な知識を持ったアドバイザーです。

氏名	役職	氏名	役職
武藤 幸枝	(一社)日本カウンセリング学会認定カウンセリング心理士 他	武藤 かおり	守谷市放課後子どもプランマネージャー
鈴木 利子	牛久市教育委員会 教育支援課 教育相談員	瀧澤 比佐乃	東京矯正管区内水府少年院篤志面接委員

放課後の居場所づくり推進アドバイザー

派遣実施事業について

アドバイザーへの謝金・旅費は
無料です！（茨城県が負担します。）

（１）アドバイザー派遣事業ってなに？

放課後児童クラブ・子供教室を運営するうえで職員の方や自治体が抱える課題について茨城県から委嘱されたアドバイザーが運営についてのアドバイスをします。

アドバイザーは専門的な知識を持っている方を委嘱しておりますので、ぜひ当事業をご活用し、児童クラブや子供教室の課題解決にお役立てください。



個別具体的なケースに対応できるよう複数回アドバイザーの派遣を要請できます

放課後児童クラブ・子供教室を運営するうえで抱える課題

アドバイザーが支援員や職員の皆様に助言

- ・専門的な知識や豊富な経験をもつアドバイザーから先進的な取り組みを行っているクラブ・教室の好事例を学ぶことができる。
- ・アドバイザーを現場に派遣することで個別の状況を踏まえた具体的なアドバイスがもらえる。

（２）どんな相談ができるのか

★詳細については裏面をご覧ください。

★対象の児童クラブについては公立・民立を問いません。

放課後子供教室・放課後児童クラブとの連携方法について、ほかの市町村でうまくいっている事例が知りたい。

落ち着きがない子（グレーゾーン）や、発達障害の子どもに対しての指導方法を教えてほしい。

〇〇くんという子がいるが、何度注意をしても、友達をたたいてしまい、保護者に報告しても直らない。この子の指導はどのように行えばいいのか。

支援員同士がなかなかうまくいかない。いったいどうすれば良いのだろう…

○問い合わせ先○

茨城県福祉部子ども政策局少子化対策課 企画・結婚支援グループ

(TEL)029-301-3261／(FAX)029-301-3264